

「キャンパス・アジア」モニタリング関係成果物について（案）

- 日本側の1次モニタリングの結果については、採択プログラムの構想責任者および日中韓質保証機関協議会へ送付する。あわせて、他の大学等にむけて、大学評価・学位授与機構ウェブサイトで発信する。

（1）「**モニタリング報告書**」（プログラムごとの個別報告書）

（2）「**モニタリング報告書英文サマリー**」

（3）**学生意見書**（検討）

- 上記に加えて、モニタリング活動について国内外に広く周知を図るため、以下の関係成果物を作成する。

（4） **日本側の1次モニタリングに関する報告書（全体版）**

※構成イメージについて別紙参照

（5） **モニタリング優良事例集**

※構成イメージについて別紙参照

- なお、上記の成果物を含めたモニタリング活動の発信強化のため、機構ウェブサイト内に、新たに**モニタリング・ウェブサイト（日本語・英語）**を作成する。

日本側の1次モニタリングに関する報告書（全体版） 構成イメージ

本資料は、モニタリング活動全体の報告書を作成するものである。三章構成とし、日本側の1次モニタリングに関する概要をまとめた第Ⅰ章（5ページ程度）、全10プログラム分のモニタリング報告書・自己分析書を掲載する第Ⅱ章、学生部会ワークショップの成果物である学生意見書を紹介する第Ⅲ章からなる。

Ⅰ. 日本における1次モニタリングについて

モニタリングの目的および対象

実施体制

モニタリングの基準および手順

実施スケジュール

1次モニタリングにおける訪問調査スケジュール（例）

モニタリング報告書について

学生部会について

モニタリング委員会および専門部会のメンバー構成

Ⅱ. プログラム実施主体ごとのモニタリング報告書および自己分析書

10大学の報告書の総合的な説明

東京大学

東京工業大学

一橋大学

政策研究大学院大学

名古屋大学

名古屋大学・東北大学（共同採択のプログラム）

神戸大学

岡山大学

九州大学

立命館大学

※日本学術振興会ウェブサイト「平成23年度大学の世界展開力強化事業採択事業一覧」の順で掲載

Ⅲ. 学生意見書（検討）

「キャンパス・アジア」モニタリング優良事例集 構成イメージ

本資料は、日本側の1次モニタリングを通じて抽出した、各採択プログラムの優れた取組みに特化した事例集である。7つの基準ごとに、10プログラムにかかる全体的傾向を示しながら、要素別に優良事例を整理し、適宜補足を加えながら紹介する。
なお、採択プログラムから補足説明文の提供などの協力を得ながら作成する。

はじめに：優良事例集の趣旨

モニタリングの概説

モニタリングの文脈における「優良事例」の解説

優良事例（基準ごと）

- I. 教育プログラムの目的（基準1）
- II. 実施体制（基準2-1）
- III. 教育内容・方法（基準2-2）
- IV. 学習・生活支援（基準2-3）
- V. 単位互換・成績評価（基準2-4）
- VI. 学習成果（基準3）
- VII. 内部質保証システム（基準4）

おわりに：今後の展望

（各章の内容）

- ・ 10プログラムの全体的傾向
- ・ 要素別の優良事例
 - ✓ 10プログラムの優良事例を3つ程度に要素分け
 - ✓ 各要素（キーワード）の下に、優良事例のいくつかを解説
 - ✓ 当該取組みをイメージする写真を適宜掲載

（各章のイメージ） V. 単位互換・成績評価

●全体的傾向

……（傾向および傾向から読み取れる課題、単位互換の考え方等）

<優良事例> **いくつかをケーススタディ的に解説**

○ 成績評価の互換 ←要素の例

・「……」(A大学)

A大学では、……

・「……」(B大学)

B大学では、……

* 共有できる様式の例などは可能な限りビジュアル的に紹介